

ピアス穴あけについての説明・同意書

《注意事項》

- ・耳たぶの形状や性質上、ピアスを開ける際にご希望の位置との誤差が生じる場合があります。
- ・ピアスの穴あけ処置では痛み、衝撃が伴うことがあり、また処置後に出血することがあります。
- ・ケロイド体質の方などは、ピアスの周囲の皮膚が赤く盛り上がる場合があります。
- ・体質によっては、ピアスの穴の周辺にしこりができることがあります。
- ・ピアスの穴をあけることにより細菌・ウイルスなどに感染し、炎症症状や化膿を起こすことがあります。腫れ、痛み、赤み、熱感などがありましたら、速やかに受診してください。
(穴あけは、自費になりますので、保険での抗生物質・痛み止めは当日処方できません。)
- ・感染や、耳たぶが裂ける等のトラブルが発生した場合、治療には別途料金がかかりますのでご了承下さい。
- ・ピアスをつけている間は常に感染の可能性があります。
- ・当院では、アレルギー症状のおきにくいピアスを用意していますが、完全に症状出現を防げるものではないので、発赤・かゆみなどの症状がでたら速やかに受診してください。

《ピアス穴あけの流れ》

- ①鏡を見ながら、穴の位置を医師と相談しながら決め、マーカーで印をつけます。
- ②穴をあける側の耳たぶをアイシングします。
- ③アルコールの入っていない消毒薬で消毒し、専用の器具でピアスホールを開けます。

《ピアス穴あけ後のケアについて》

- ・最初の1週間は、1日2回ピアスの軸をずらしながら、アルコールの入っていない消毒薬で消毒して下さい。消毒は1週間で終了し、その後はシャワー浴などで清潔を保ってください。
- ・ピアスホールが完成するまで、1～1ヶ月半はかかります。その間にピアスが外れてしまうと穴がふさがることがありますので外さないようにしてください。
- ・ファーストピアス装着中は、シャンプー・リンスもノンアルコールのものを使用するか、耳キャップをして洗髪などしよくゆすいだ後に、耳キャップを外し固形せっけんで耳を洗ってください。
- ・6週間後にセカンドピアスへの交換となります。ご自身での交換が不安な場合は、セカンドピアスをご持参のうえ、受診してください(別途費用が掛かります)。
- ・ピアスホールが完全に落ち着くまで、1年くらいかかります。その間は、ピアスをしない状態が続くとふさがってしまうことがありますので、注意して下さい。

ピアスの穴あけを行った場合の起こりうる合併症や危険性について、十分に内容を理解しました。その上で、自己の責任において施術を受けることに同意いたします。

西暦： 年 月 日

本人氏名： _____

◎本人が18歳未満の場合 保護者氏名： _____

